

たまがわ5



平成5年3月20日
武蔵野
所
出
版
者
武蔵野
5700-1120
TEL

号者局
28 表
行
第 28 号

子供達の環境について

用賀中学校長 橋本 信男

最近の子供は昔と比べて随分変わったとよく耳にする。子供達を取り巻く環境が変化し社会も動いているので、その中にいる子供が変っても不思議ではない。子供を固定して見ることに問題があると思う。子供が昔と変わっていない面もかなりある。最近、多数の中学生と一対一で話をする機会を得た。親孝行について話した時、昔の様に親孝行をしなさいと学校で教えなくても、親を尊敬し、親を案じてあげた、ほとんどの中学生が考えているということを知った。学校、家庭を問わず子供達を深く理解するためには、子供達と接し、大いに対話をかわし、その良い点を認めることが先決である。そこから、子供達の変化の大きなものが出てくるのである。



あそびの時間

玉川台児童館

今の子ども達の現状という、塾や習いごとなどで時間に拘束され、分刻みのスケジュールというのもオーバーではありません。このような状況の中でも子ども達は自分なりに工夫して遊ぶ時間を確保しているようです。その姿に子ども達の逞しさを感じつつ、その反面、夢中になれる時間、空間の必要性を強く感じます。そんななか、児童館では子ども達の失敗や迷い、はたしてどこか、あたたかく見守れる大人達が育ち集う場ということを目指しています。子どもも大人も大いに遊ぼう。(略) 高橋達彦

今の子どもたちは



本村福寿と 用賀町会長

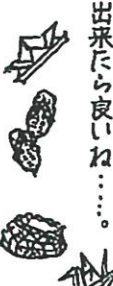
葉細工 鎌田 弘一

世界各国の児童が集まる「セントメリーズインターナショナルスクール」は、一九七一年、瀬田一丁目に開校し、アランドは校の名所で緑が多く環境の良い所です。小学校から高校までの男子校で、小学校ではソロバンの授業もあります。一月には瀬田小の餅つき大会に参加し、五月のカニバルにはお返しに瀬田小の子供達を招待する相互の交流が六年間続いております。毎年、母の会主催のバザーはいつも盛会です。用賀の清泉インターナショナルスクールと連携してスクールバスが運行されています。(取材 大坪智恵子)

二子玉川園駅、夜十時過ぎ、時ならぬ子ども達の声が構内に響く。「あれ、こんな時間に」と事情を知らない大人たちがいがる。実は塾帰りの子ども達です。服やかにデストの点を語らず、自動販売機でジュースを買って、マクドナルドのハンバーガーを食べる子。みんな明るい、実に伸び伸びと楽しげです。学歴偏重社会の申し子たちも、親の価値感でいいやいや塾に行かされていると考えるのは違っているかも。子ども達は「やる、さやな」の自己主張をいいます。(取材) 池田 良志



会社銀行お役所も土曜はみんなお休みだホクウも負けずにやっています月に一度は授業なし第二土曜と申します嗚呼そうすると受けたのに大人はみんなビックリコ父さん母さん大さわぎ明治大正昭和の児土曜半ドンだったのに教育世界のさま変わり塾はやりでも困るけどとんでんバラバラ考えてアレコレ催し目白押しわらわら細工やら竹細工折紙教室 紙人形地域のおじさんおばさん急に昔の遊びごと伝承せねばと保存会創った処もあるそんな生活大団高校生活ポケットベルのらん用で情報交換よいけれど誰れかが何かをどうするとワルサ意されたら困りますよそ尋ながら心配だ御愁よんだ里はやしやれは出来ませうどんがドンビビラビビラ...ステーション区内アチコチあるそうな呼びかけ待ってる見えます音感教育一貫で郷土芸能推進で一石二鳥となりそうだし楽しい思い出秋まつり町中みんな喜んで情操教育まん点だ非行に落ちてる見えないと言ふ具合になれたら良いな出来たら良いね...



郷土紹介

お地蔵さま



阿村のはずれのお地蔵さん、いつもミニコミ見てござる……と童謡の歌詞にある様に、赤いよだれ掛けをしたお地蔵さんは、子ども達にとって、とても親しみがあります。

私たちの町にも、かつて旧道の辻に何箇所かお地蔵さんが立っていました。子ども達は、その近くで、かくれんぼや鬼ごっこをして遊びました。

お地蔵さまの正式の名は地蔵菩薩。遠くインドの神話の中に生まれ、その後、仏教に組み入れられて、唐の時代の中国大陸を経て、日本に伝えられました。

文芸

京西小学校の今と昔

京西小学校

三年一組 根本雄司
三年生の社会科で、昔の京西のことを調べました。

ばくのお父さんは、京西小学校のその昔の先生です。お父さんの子どものころは、校舎は木そう二階建てでした。アールがなかったそうです。二年生のころに、用賀小とわかれたそうです。おじいちゃんや、おばあちゃんにも昔のことをインタビューしました。



頭の丸い法師の姿で、左手に宝珠を、右手に錫杖を持った型が一般的です。又、六道（地獄、餓鬼、畜生、修羅、人間、天上）の輪廻に苦しむ人々を救う為、六体の地蔵菩薩が横に並んだ型もあります。

私たちの町で、古い年代のものは、瀬田の行善寺に延宝四年（一六七六）、慈眼寺に元禄九年（一六九六）と年号が刻まれたお地蔵さんがあります。そして、行善寺や用賀の真福寺境内には六地蔵が立っています。

いすれも、元の場所からは移されたものと思われ、春のひととき、あなたの足で、ご家族と一緒に、わが町の歴史散歩を。



野菜を作っていた昔

京西小学校

三年一組 高橋沙希
わたしは、おじいちゃんやおばあちゃんに、昔のことや野菜作りをしていた昔の話をインタビューしました。

おじいちゃん、京西小のその昔の生です。ちゃんばらや水のほり、すもうやめんこをしたそうです。おやつは、さつまいもやわかしや、コッペパンを食べていました。百円さつもあったそうです。

おじいちゃん、畑をたがやして、野菜を作っていました。今は、作っていません。とてもさんねんだと思います。

手芸

上野三丁目 大山 幸子

私はお品と書く事が大の迷が手です。だから何を言っているやら困っています。ただ手芸は好き、楽しんで、沢山のお友達がいることが誇りです。

手芸を始めた動機は三十五六年前になりました。しょうか。世田谷区民会館で人形講習会があるという広告がきっかけでした。手足顔とつけ一ヶ月で出来上がった時の喜びはとて嬉しかった事を憶えています。

今は仲間が集まって楽しい雰囲気の中で指先に神経を集中させて根気の毎日ですが、完成出来た時の喜びは本当に嬉しく皆で大笑わります。

趣味の広場

主人の都合で、ハワイに六年間程参りました。ハワイでも私の手芸は続きました。シニヤシズン（六十才以上）又、サタデイスクールの子供達に教えたいたしたものです。三月お節句には、十五人揃いの雛段がざりや立雛など高価なものを日本へ注文しました。

近頃は三月雛まつり五月の端午の節句などの豪華な段がざり、内飾り、絨がざりなど、誠に盛んなもので驚くばかりです。桃の節句などには折紙でも良いと思います。又、立雛を作り短冊や色紙に自分の手で作ったものを、玄関や机の上、床の間にかけてみてはいかがでしょうか。

トビックス

平成四年版

「ありがたう賞」受賞者
まちをきれいに掃除してくれたリ、アルミ缶回収や野菜畑をなくすために身近な地域で力のなり活動している人がいます。

ご紹介します。いつもありがとうごさいます。

香取 玲子さん 瀬田三丁目
小林 輝男さん 用賀三丁目
高橋かつ江さん 上野三丁目
土山 和英さん 玉川四丁目
春の全国交通安全運動
四月六日（金）より十五日（土）まで
交通安全に気をつけよう！！
「花みず水フェスティバル」
四月三九日（水）十時から
ニ子玉川富士銀行横駐車場
で苗木モチノキや整規行鼓
苗圃の行進等（鈴木堅）



春さ来い、早く来い！
団地裏の公園で子ども達のはしゃぎ声
大人も子どもも大いに遊ぼうと玉川台児童館
子供達と接して良い点を認める事がいまの子供達を深く理解する事につながると
橋本校長先生
お孫さんにインタビューされて
ビックリのおじいちゃん。
国際交流が六年間も続いているセントメリーズ校と瀬田小の子ども達
次代をになう子ども達は、この地域でたくましく成長しています。

皆さんの生活情報「はろば」はお待ちしています。
(柳田)